

宝が池 ニュースレター

vol. 03
2024.1

宝が池みらい共創会議が正式に発足！！

これまでの準備会での取組みを踏まえ、正式に「宝が池みらい共創会議」が発足しました。
宝が池公園をさらに創造的で魅力ある場所として未来に繋いでいくために、公園に関わる皆様の対話・連携の場にしていきます！

第1回 宝が池みらい共創会議の開催報告

2024年、宝が池公園は開園60周年を迎えます。

2023/11/17(金)
18時～20時
@左京区役所

このきっかけから、今芽生えた木々が、新たな森になる。これから60年先の宝が池公園に想いを馳せると…
私たち自身の暮らし・生活だけでなく、もっと先の未来を想像しながら「これからの宝が池公園とこの地域への向き合い方」を話し合いたくなる！そこで、今回の会議では『自分の孫が、理想の暮らしを実現するための宝が池公園のあり方・大切にしたいこと』を考えるワークショップを行いました。

宝が池公園がこれからの世代にとっても
素敵な場所であり続けるために…

ワークショップの視点

公園、地域、自然環境、
次世代のこと…
様々な観点から考える
“未来”とは

60年後も変わらずに
大事にしていきたい
ことって何だろう

100年前の人たちが「空飛ぶクルマ」を想像できなかったように、想像以上の未来は必ずやってくる！
今を生きる私たちが、クリエイティブな未来を面白く描くことで、それを実現できる！



宝が池みらい共創会議とは

● 目的

宝が池公園に関わる皆様の積極的な参画及び公民連携のもと、公園の将来像を共有するとともに、その実現に向けた取組を実践することにより、持続可能で魅力ある公園づくり、ひいては周辺地域の活性化へとつなげていくことを目的とする会議です。

● 参加者

宝が池公園とその周辺地域で活動されている方、居住されている方、会議が招く方など。

● 内容

- ① 公園の保全再生や利活用に関する意見交換、合意形成
- ② 公園の将来像（未来ビジョン）の検討
- ③ 運営についての仕組みの協議
- ④ その他、各活動内容の情報共有、必要と思われる事項



第1回 宝が池みらい共創会議で話し合われたこと

『自分の孫が、理想の暮らしを実現するための宝が池公園のあり方・大切にしたいこと』をテーマに、ワークショップでアイデアを出し合いました。その主な内容をお知らせします。

01

人と繋がれる場所



- ・まちの銭湯や居酒屋のようななじみの場所に
- ・気軽にご近所とつながれる場所に
- ・温まるほっこりする場に
- ・長い付き合いができる関係性を

02

多様な生態系を守る



- ・生物多様性を引き継いでいく
- ・適材適所な環境がある宝が池に
- ・裸足で歩けるようなふかふか土壌の宝が池に

03

チャレンジを受け止めてくれる場所



- ・大人も子どもも挑戦できる
- ・伝統や昔と変わらない宝が池の姿を継承する
- ・自然には人間の活動を受け止めてくれる器がある

04

おきてを持って行動する



- ・自由な活動によって学んだことが次の活動に活かされる
- ・「山の神」のもとで良心に従って活動する
- ・宝が池エリアで暮らせば、創意工夫次第で色んなことができる…！と思われるまちに

令和5年度の予定(案)

次回の第2回宝が池みらい共創会議は、令和6年2月に開催予定です。

今回のワークショップの結果をもとに、宝が池公園のビジョン（基本方針、会議で出た意見のまとめ）などについて話し合います。

おそとチャレンジ 令和6年3月終了!!

「公民連携 公園利活用トライアル事業」（通称：おそとチャレンジ）※は、令和6年3月31日をもって終了します。宝が池ならではの魅力を活かした期間限定の公園イベントを是非ご体験ください！

※地域と民間企業、行政と一緒に公園の新しい使い方を考え、通常のルールではできない柔軟な利活用にチャレンジする社会実験

【令和6年3月まで実施中!!】

- ・グランピング&カフェバー@北園
 - ・移動型店舗（キッチンカー）@子どもの楽園※
- ※大人（中学生以上）だけの入園はできません

詳細・申込は
こちらから▶



この取組を通して、来園者アンケートで柔軟な公園の利活用に賛同をいただくなどの成果があった一方、多様な人材の連携機会が十分でないといった課題も見えてきました。これらを踏まえながら、今後は宝が池みらい共創会議を中心に、今まで以上に魅力のある公園づくりについて話し合い、取組んでいきます。

SNS



Facebook



Instagram



YouTube



だから宝が池
デジタルブック

今後の取組はこちらをチェック！

問い合わせ先

発行元：京都市建設局 みどり政策推進室
TEL：075-222-4113 FAX：075-212-8704
mail：ryokusei@city.kyoto.lg.jp
京都市印刷物 第054819号（令和6年1月発行）

